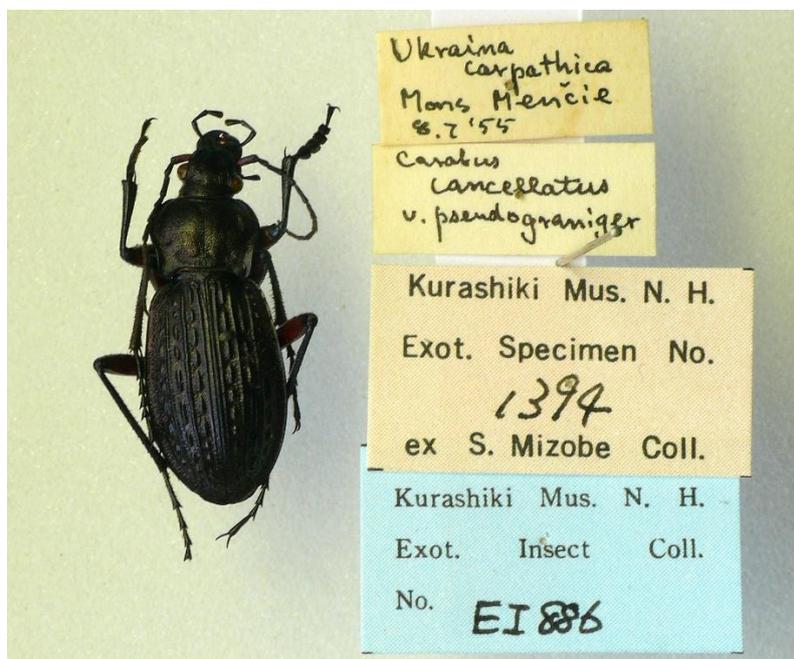


パオちゃん's EYE

2024年1月1日 発行 No.82

コブスジキンイロオサムシ



コブスジキンイロオサムシ（ウクライナ産）。

ロシアがウクライナに軍事侵攻したことを発端に戦闘が始まってもうすぐ2年が経とうとしています。この事件が起こるまでウクライナの方もよく知らず、訪れたこともない国だったのですが、どんなところなのか気になるようになりました。

60万点の昆虫標本を所蔵する当館のコレクションにウクライナの昆虫標本はあるのかな、と思ってデータベースを検索すると、ありました！1950年代に採集されたオサムシ科の甲虫が7頭検出できました。いずれも世界の甲虫を収集した「溝辺茂喜コレクション」に含まれていたものです。そのうち、もっとも大きいのが体長24mmのコブスジキンイロオサムシ *Carabus (Autocarabus) cancellatus* です。こぶこぶの彫刻を施した背中が素敵です。このオサムシはヨーロッパに広く分布し、ところによっては鮮やかな緑や赤銅の金属色をしているものもあるようですが、このウクライナ西部カルパティア地方の個体はほんのりオリーブ色がかった黒っぽい体色です。

この標本を紹介することで戦地に一刻も早く平和が訪れることを願います。

奥島雄一(昆虫担当)

パオちゃん's EYEに関するお問い合わせは

倉敷市立自然史博物館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央2-6-1

電話:(086)425-6037 FAX:(086)425-6038

E-mail:musnat@city.kurashiki.okayama.jp



「パオちゃん's EYE」
は博物館ホームページでカラーで見られるよ！

